

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	官民連携プラットフォームの強化と誘客コンテンツ造成の加速化事業
事業主体 (連絡先)	諏訪市観光課 諏訪市長 金子 ゆかり 0266-52-4141
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 (ア) 特色のある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,696,000 円 (うち支援金 : 2,880,000 円)

事業内容

令和3年度に作成した「諏訪市観光ランドデザイン」をベースに、行政のみならず様々な民間の担い手によるプロジェクト創出からの観光活性化をめざし、民間の動きを支援しながら地域を巻き込んだ民間主体の観光地づくりを推進する。

1. 観光事業者や新たなキーパーソン、市民団体等が参画するプラットフォームの強化

- ①キックオフイベント・交流会：令和5年5月18日
- ②観光ひらめきセミナー：(第1回) 令和6年1月19日
(第2回) 令和6年2月15日
- ③WEBプラットフォーム構築：R5 補助金活用事業者の紹介、上記①、②の動画アーカイブ化、R4 造成コンテンツの取材・撮影

2. 「SUWAらしい」観光地に向けた誘客コンテンツ造成事業補助金の拡充

事業効果

1.①②：民間事業者や市民団体、学生など合計93人が参加し、本事業の報告の場・意見交換の場を設定することができ、地域一体で観光を盛り上げていく機運を醸成することができた。また、誘客コンテンツ造成事業補助金活用事業者同士の成果や課題を共有することが出来、コンテンツの磨き方について学んだ。

1.③：自転車活用の先進地域の取り組み及び諏訪地域での取り組み、コンテンツの磨き方について学べる観光セミナーの様子をいつでも視聴可能な環境を整備した。また、令和4年度に採択されたコンテンツを取材・撮影し、約7分半の動画を作成した。誘客コンテンツの内容が一目でわかり、また、視覚的なプロモーションにより、補助金活用のモデルケースを示すだけでなく、コンテンツそのものの魅力を発信するツールとなった。
2.：合計6件の事業を採択し、誘客コンテンツの造成を推進した。コンテンツの内容は、地域の指定されたスポットを巡ってもらう仕組み作りが多くあり、滞在時間の延長につながるコンテンツが生まれるとともに、申請事業を通じて各店舗や施設とのパートナーシップが築かれ、民間事業者による面的な展開が実施された。また、ウェルビーイングやサーキュラーエコノミー等、近年注目されている環境問題や健康意識に関連するコンテンツも造成された。

今後の取り組み

今年度事業を通して、魅力あるコンテンツが多数造成されたが、各事業者共通の課題として「情報発信」と「事業者間の連携」が挙げられた。今後は、造成したコンテンツの情報発信の強化と事業者間同士の連携を支援することで新たな誘客コンテンツの造成を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



観光ひらめきセミナーの様子

【目標・ねらい】

- ・地域全体の観光意識の向上
- ・官民連携プラットフォームの強化
- ・誘客コンテンツ造成の加速化

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・イベント、セミナーにおおむね目標としていた人数に参加いただけた。
- ・補助金申請件数の目標値を達成することができ、魅力ある誘客コンテンツが造成された。
- ・造成されたコンテンツの情報発信方法に課題があるため、効果的な情報発信方法を検討していく。